

2022年1月14日

各 位

会 社 名 サムティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 靖展
(東証第一部・コード3244)
問合せ先 経営企画部 IR室 定塚 泉美
(TEL. 03-5224-3139)

(訂正・数値データ訂正)
「2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2021年6月30日に発表した「2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正がございましたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

当社会計監査人のEY新日本有限責任監査法人(以下、監査法人)による期末監査において、当社が監査法人との事前の協議を経て実施した2021年11月期第2四半期決算における現連結子会社である合同会社アール・アンド・ケイについての企業結合に関する会計処理に関し、2021年12月に監査法人が再検討した結果、負ののれん相当額の算定金額の見積もり及び収益計上区分について訂正が必要であると指摘がありました。当社として、当該指摘を受け慎重に検討を行った結果、2021年11月期第2四半期の四半期連結損益計算書において、営業外収益に計上していた負ののれん相当額の「持分法による投資利益」約23億円を、特別利益として「負ののれん発生益」へ振り替える処理を行うとともに、約13億円減額修正いたしました。なお、この処理の結果、2021年11月期における特別利益への「負ののれん発生益」を、約33億円計上することといたしましたので、関連する項目の数値の訂正を行うものであります。

2. 訂正箇所

(サマリー情報)

1. 2021年11月期第2四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年5月31日)

- (1) 連結経営成績(累計)
- (2) 連結財政状態

(添付資料)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

- (1) 経営成績に関する説明
- (2) 財政状態に関する説明

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

- (1) 四半期連結貸借対照表
- (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(四半期連結包括利益計算書)
- (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3. 訂正の内容

(サマリー情報)

1. 2021年11月期第2四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年5月31日)

【訂正前】

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年11月期第2四半期 | 24,193 | △11.5 | 3,599 | △36.9 | 5,114 | 10.3 | 7,393 | 133.1 |
| 2020年11月期第2四半期 | 27,322 | △42.9 | 5,702 | △59.1 | 4,635 | △63.8 | 3,171 | △64.9 |

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期8,600百万円(246.2%) 2020年11月期第2四半期2,484百万円(△73.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年11月期第2四半期 | 183.73 | 159.02 |
| 2020年11月期第2四半期 | 77.54 | 67.89 |

【訂正後】

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年11月期第2四半期 | 24,193 | △11.5 | 3,599 | △36.9 | 2,808 | △39.4 | 6,076 | 91.6 |
| 2020年11月期第2四半期 | 27,322 | △42.9 | 5,702 | △59.1 | 4,635 | △63.8 | 3,171 | △64.9 |

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期7,283百万円(193.2%) 2020年11月期第2四半期2,484百万円(△73.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年11月期第2四半期 | 151.02 | 130.70 |
| 2020年11月期第2四半期 | 77.54 | 67.89 |

【訂正前】

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年11月期第2四半期 | 329,392 | 89,961 | 25.3 |
| 2020年11月期 | 250,864 | 77,699 | 30.7 |

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期83,424百万円 2020年11月期 77,028百万円

【訂正後】

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年11月期第2四半期 | 329,589 | 90,739 | 24.9 |
| 2020年11月期 | 250,864 | 77,699 | 30.7 |

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期82,107 百万円 2020年11月期 77,028 百万円

(添付資料)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

【訂正前】

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発令、適用されました。足元では65歳以上のワクチン接種、一部の企業における職域接種が進んでおり、接種スピードアップによる社会経済活動の正常化への期待が日増しに高まっております。

当社グループの属する不動産業界の状況は、賃貸マンションについては、景気動向やコロナ禍の影響を受けにくいことから、稼働率、賃料水準及び物件売買価格のいずれも堅調に推移しております。当社グループにおける主な取引形態であるB to B（企業間取引）での収益物件の売買についても、コロナ禍による影響は見受けられず、金融システムの安定に加え、世界的な低金利を背景に好調が続いております。また、一部の商業地において、賃料の調整は見られるものの開発用地価格については、コロナ禍前の水準で継続して推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループは、2021年1月に公表した中期経営計画の戦略に則り、賃貸マンションの売却時期を会計年度の後半にするなど、インカムゲインの最大化を企図した取組みを開始いたしました。物件の仕入れにつきましては、開発用地、収益物件ともに順調に進捗しております。また、ホテル投資への取組みとして、2021年5月に、東京証券取引所市場第二部上場のウェルス・マネジメント株式会社（以下「WMI社」）との資本業務提携契約を締結し、当連結会計年度中にWMI社を持分法適用関連会社とする予定であります。中期経営計画において、アフターコロナのホテルマーケットを見据えたホテルREIT設立のための取組みの継続も基本方針の1つとしており、ホテルの再生・開発や、投資案件の情報ルートに強みを持つデベロッパーであるWMI社と協業することで、より一層厳選したホテル投資を加速度的に推進いたします。この他、当第2四半期連結会計期間においては、「アロフト大阪堂島」を信託財産とする信託受益権の保有・運用を行う合同会社アール・アンド・ケイを持分法適用会社とすることにより負ののれん相当額約23億円を営業外収益に計上し、さらに出資持分の追加取得により連結子会社とすることで加えて約24億円を特別利益に計上いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高24,193百万円（前年同四半期比11.5%減）、営業利益3,599百万円（前年同四半期比36.9%減）、経常利益5,114百万円（前年同四半期は10.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7,393百万円（前年同四半期は133.1%増）となりました。

【訂正後】

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発令、適用されました。足元では65歳以上のワクチン接種、一部の企業における職域接種が進んでおり、接種スピードアップによる社会経済活動の正常化への期待が日増しに高まっております。

当社グループの属する不動産業界の状況は、賃貸マンションについては、景気動向やコロナ禍の影響を受けにくいことから、稼働率、賃料水準及び物件売買価格のいずれも堅調に推移しております。当社グループにおける主な取引形態であるB to B（企業間取引）での収益物件の売買についても、コロナ禍による影響は見受けられず、金融システムの安定に加え、世界的な低金利を背景に好調が続いております。また、一部の商業地において、賃料の調整は見られるものの開発用地価格については、コロナ禍前の水準で継続して推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループは、2021年1月に公表した中期経営計画の戦略に則り、賃貸マンションの売却時期を会計年度の後半にするなど、インカムゲインの最大化を企図した取組みを開始いたしました。物件

の仕入れにつきましては、開発用地、収益物件ともに順調に進捗しております。また、ホテル投資への取組みとして、2021年5月に、東京証券取引所市場第二部上場のウェルス・マネジメント株式会社（以下「WMI社」）との資本業務提携契約を締結し、当連結会計年度中にWMI社を持分法適用関連会社とする予定であります。中期経営計画において、アフターコロナのホテルマーケットを見据えたホテルREIT設立のための取組みの継続も基本方針の1つとしており、ホテルの再生・開発や、投資案件の情報ルートに強みを持つデベロッパーであるWMI社と協業することで、より一層厳選したホテル投資を加速度的に推進いたします。また、当第2四半期連結会計期間においては、「アロフト大阪堂島」を信託財産とする信託受益権の保有・運用を行う合同会社アール・アンド・ケイの出資持分の取得により連結子会社とすることで負ののれん発生益約33億円を特別利益に計上いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高24,193百万円（前年同四半期比11.5%減）、営業利益3,599百万円（前年同四半期比36.9%減）、経常利益2,808百万円（前年同四半期比39.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6,076百万円（前年同四半期比91.6%増）となりました。

【訂正前】

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ、78,528百万円増加し、329,392百万円となっております。このうち流動資産は73,178百万円増加し、231,786百万円となっております。固定資産は5,349百万円増加し、97,605百万円となっております。流動資産の主な増加要因は、販売用不動産が74,649百万円、仕掛販売用不動産が25,647百万円それぞれ増加する一方で、現金及び預金が14,675百万円減少したことなどによるものであります。固定資産の主な増加要因は、有形固定資産が3,261百万円、投資その他の資産が2,091百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べ、66,265百万円増加し、239,430百万円となっております。このうち流動負債は2,555百万円減少し、36,941百万円となっております。固定負債は68,821百万円増加し、202,488百万円となっております。流動負債の主な減少要因は、短期借入金が4,533百万円、未払法人税等が3,125百万円それぞれ減少する一方で、1年内返済予定の長期借入金が4,017百万円増加したことなどによるものであります。固定負債の主な増加要因は、長期借入金が61,461百万円増加したことなどによるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が7,393百万円、保有株式の時価評価に伴いその他有価証券評価差額金が959百万円、非支配株主持分が5,866百万円それぞれ増加する一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が1,776百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末と比べ12,262百万円増加し、89,961百万円となっております。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により37,988百万円減少、投資活動により24,117百万円減少、財務活動により47,289百万円増加したことなどによる結果、前連結会計年度末と比べて14,886百万円減少となり、当第2四半期連結会計期間末には26,945百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により使用した資金は、37,988百万円（前第2四半期連結累計期間は15,275百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益8,300百万円、たな卸資産の増加49,274百万円、法人税等の支払額3,727百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用した資金は、24,117百万円（前第2四半期連結累計期間は23,190百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出16,334百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出6,926百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により獲得した資金は、47,289百万円（前第2四半期連結累計期間は30,088百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入れによる収入12,544百万円、短期借入金の返済による支出17,079百万円、長期借入れによる収入74,761百万円、長期借入金の返済による支出24,262百万円、社債の発行による収入4,000百万円、配当金の支払額1,775百万円によるものであります。

【訂正後】

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ、78,725百万円増加し、329,589百万円となっております。このうち流動資産は73,376百万円増加し、231,984百万円となっております。固定資産は5,349百万円増加し、97,605百万円となっております。流動資産の主な増加要因は、販売用不動産が74,847百万円、仕掛販売用不動産が25,647百万円それぞれ増加する一方で、現金及び預金が14,675百万円減少したことなどによるものであります。固定資産の主な増加要因は、有形固定資産が3,261百万円、投資その他の資産が2,091百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べ、65,685百万円増加し、238,849百万円となっております。このうち流動負債は2,555百万円減少し、36,941百万円となっております。固定負債は68,241百万円増加し、201,908百万円となっております。流動負債の主な減少要因は、短期借入金が4,533百万円、未払法人税等が3,125百万円それぞれ減少する一方で、1年内返済予定の長期借入金が4,017百万円増加したことなどによるものであります。固定負債の主な増加要因は、長期借入金が61,461百万円増加したことなどによるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が6,076百万円、保有株式の時価評価に伴いその他有価証券評価差額金が959百万円、非支配株主持分が7,960百万円それぞれ増加する一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が1,776百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末と比べ13,039百万円増加し、90,739百万円となっております。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により37,988百万円減少、投資活動により24,117百万円減少、財務活動により47,289百万円増加したことなどによる結果、前連結会計年度末と比べて14,886百万円減少となり、当第2四半期連結累計期間末には26,945百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により使用した資金は、37,988百万円（前第2四半期連結累計期間は15,275百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6,983百万円、たな卸資産の増加49,274百万円、法人税等の支払額3,727百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用した資金は、24,117百万円（前第2四半期連結累計期間は23,190百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出16,334百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出6,926百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により獲得した資金は、47,289百万円（前第2四半期連結累計期間は30,088百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入れによる収入12,544百万円、短期借入金の返済による支出17,079百万円、長期借入れによる収入74,761百万円、長期借入金の返済による支出24,262百万円、社債の発行による収入4,000百万円、配当金の支払額1,775百万円によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

【訂正前】

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年11月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 42,511 | 27,836 |
| 売掛金 | 1,395 | 463 |
| 販売用不動産 | 58,265 | 132,914 |
| 仕掛販売用不動産 | 42,512 | 68,159 |
| 商品 | 1 | 0 |
| 貯蔵品 | 12 | 12 |
| その他 | 13,915 | 2,402 |
| 貸倒引当金 | △5 | △3 |
| 流動資産合計 | 158,608 | 231,786 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 17,835 | 19,815 |
| 信託建物（純額） | 3,689 | 1,884 |
| 土地 | 42,482 | 46,884 |
| 信託土地 | 3,322 | 2,305 |
| その他（純額） | 4,608 | 4,310 |
| 有形固定資産合計 | 71,938 | 75,200 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 10 | 9 |
| その他 | 133 | 129 |
| 無形固定資産合計 | 143 | 139 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 15,835 | 17,957 |
| 繰延税金資産 | 693 | 126 |
| その他 | 3,711 | 4,233 |
| 貸倒引当金 | △66 | △53 |
| 投資その他の資産合計 | 20,173 | 22,264 |
| 固定資産合計 | 92,255 | 97,605 |
| 資産合計 | 250,864 | 329,392 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年11月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 381 | 1,835 |
| 短期借入金 | 16,883 | 12,350 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 14,715 | 18,733 |
| 未払法人税等 | 4,063 | 938 |
| その他 | 3,452 | 3,084 |
| 流動負債合計 | 39,497 | 36,941 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 5,000 | 9,000 |
| 新株予約権付社債 | 10,000 | 10,000 |
| 長期借入金 | 116,406 | 177,867 |
| 退職給付に係る負債 | 212 | 231 |
| 預り敷金保証金 | 1,323 | 1,565 |
| 建設協力金 | 427 | 400 |
| 繰延税金負債 | — | 3,132 |
| その他 | 297 | 291 |
| 固定負債合計 | 133,666 | 202,488 |
| 負債合計 | 173,164 | 239,430 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 16,227 | 16,281 |
| 資本剰余金 | 17,985 | 18,038 |
| 利益剰余金 | 43,615 | 49,218 |
| 自己株式 | △883 | △1,267 |
| 株主資本合計 | 76,945 | 82,270 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 180 | 1,140 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 268 |
| 為替換算調整勘定 | △97 | △255 |
| その他の包括利益累計額合計 | 83 | 1,153 |
| 非支配株主持分 | 671 | 6,537 |
| 純資産合計 | 77,699 | 89,961 |
| 負債純資産合計 | 250,864 | 329,392 |

【訂正後】

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年11月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 42,511 | 27,836 |
| 売掛金 | 1,395 | 463 |
| 販売用不動産 | 58,265 | 133,112 |
| 仕掛販売用不動産 | 42,512 | 68,159 |
| 商品 | 1 | 0 |
| 貯蔵品 | 12 | 12 |
| その他 | 13,915 | 2,402 |
| 貸倒引当金 | △5 | △3 |
| 流動資産合計 | 158,608 | 231,984 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 17,835 | 19,815 |
| 信託建物（純額） | 3,689 | 1,884 |
| 土地 | 42,482 | 46,884 |
| 信託土地 | 3,322 | 2,305 |
| その他（純額） | 4,608 | 4,310 |
| 有形固定資産合計 | 71,938 | 75,200 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 10 | 9 |
| その他 | 133 | 129 |
| 無形固定資産合計 | 143 | 139 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 15,835 | 17,957 |
| 繰延税金資産 | 693 | 126 |
| その他 | 3,711 | 4,233 |
| 貸倒引当金 | △66 | △53 |
| 投資その他の資産合計 | 20,173 | 22,264 |
| 固定資産合計 | 92,255 | 97,605 |
| 資産合計 | 250,864 | 329,589 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年11月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 381 | 1,835 |
| 短期借入金 | 16,883 | 12,350 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 14,715 | 18,733 |
| 未払法人税等 | 4,063 | 938 |
| その他 | 3,452 | 3,084 |
| 流動負債合計 | 39,497 | 36,941 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 5,000 | 9,000 |
| 新株予約権付社債 | 10,000 | 10,000 |
| 長期借入金 | 116,406 | 177,867 |
| 退職給付に係る負債 | 212 | 231 |
| 預り敷金保証金 | 1,323 | 1,565 |
| 建設協力金 | 427 | 400 |
| 繰延税金負債 | — | 2,551 |
| その他 | 297 | 291 |
| 固定負債合計 | 133,666 | 201,908 |
| 負債合計 | 173,164 | 238,849 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 16,227 | 16,281 |
| 資本剰余金 | 17,985 | 18,038 |
| 利益剰余金 | 43,615 | 47,901 |
| 自己株式 | △883 | △1,267 |
| 株主資本合計 | 76,945 | 80,953 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 180 | 1,140 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 268 |
| 為替換算調整勘定 | △97 | △255 |
| その他の包括利益累計額合計 | 83 | 1,153 |
| 非支配株主持分 | 671 | 8,632 |
| 純資産合計 | 77,699 | 90,739 |
| 負債純資産合計 | 250,864 | 329,589 |

【訂正前】

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年5月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 27,322 | 24,193 |
| 売上原価 | 16,635 | 16,444 |
| 売上総利益 | 10,686 | 7,749 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,983 | 4,149 |
| 営業利益 | 5,702 | 3,599 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 3 | 1 |
| 持分法による投資利益 | — | 2,305 |
| 為替差益 | — | 790 |
| 金利スワップ評価益 | 36 | 23 |
| その他 | 19 | 89 |
| 営業外収益合計 | 59 | 3,212 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 880 | 1,104 |
| 社債利息 | — | 69 |
| 支払手数料 | 226 | 507 |
| その他 | 19 | 15 |
| 営業外費用合計 | 1,126 | 1,697 |
| 経常利益 | 4,635 | 5,114 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | — |
| 過年度消費税等戻入額 | 116 | — |
| 負ののれん発生益 | — | 3,317 |
| 特別利益合計 | 117 | 3,317 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 7 | — |
| 固定資産除却損 | 0 | 2 |
| 本社移転費用 | — | 129 |
| 臨時休業による損失 | 101 | — |
| 特別損失合計 | 108 | 132 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,644 | 8,300 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,336 | 860 |
| 法人税等調整額 | 122 | 25 |
| 法人税等合計 | 1,459 | 886 |
| 四半期純利益 | 3,185 | 7,414 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 13 | 20 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,171 | 7,393 |

【訂正後】

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年5月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 27,322 | 24,193 |
| 売上原価 | 16,635 | 16,444 |
| 売上総利益 | 10,686 | 7,749 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,983 | 4,149 |
| 営業利益 | 5,702 | 3,599 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 3 | 1 |
| 為替差益 | — | 790 |
| 金利スワップ評価益 | 36 | 23 |
| その他 | 19 | 89 |
| 営業外収益合計 | 59 | 906 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 880 | 1,104 |
| 社債利息 | — | 69 |
| 支払手数料 | 226 | 507 |
| その他 | 19 | 15 |
| 営業外費用合計 | 1,126 | 1,697 |
| 経常利益 | 4,635 | 2,808 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | — |
| 過年度消費税等戻入額 | 116 | — |
| 負ののれん発生益 | — | 4,307 |
| 特別利益合計 | 117 | 4,307 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 7 | — |
| 固定資産除却損 | 0 | 2 |
| 本社移転費用 | — | 129 |
| 臨時休業による損失 | 101 | — |
| 特別損失合計 | 108 | 132 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,644 | 6,983 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,336 | 860 |
| 法人税等調整額 | 122 | 25 |
| 法人税等合計 | 1,459 | 886 |
| 四半期純利益 | 3,185 | 6,097 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 13 | 20 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,171 | 6,076 |

【訂正前】

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 3,185 | 7,414 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △708 | 959 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 268 |
| 為替換算調整勘定 | 7 | △42 |
| その他の包括利益合計 | △700 | 1,186 |
| 四半期包括利益 | 2,484 | 8,600 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,470 | 8,464 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 13 | 136 |

【訂正後】

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 3,185 | 6,097 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △708 | 959 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 268 |
| 為替換算調整勘定 | 7 | △42 |
| その他の包括利益合計 | △700 | 1,186 |
| 四半期包括利益 | 2,484 | 7,283 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,470 | 7,147 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 13 | 136 |

【訂正前】

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,644 | 8,300 |
| 減価償却費 | 544 | 485 |
| のれん償却額 | 0 | 0 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 0 | △16 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 21 | 19 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3 | △2 |
| 支払利息 | 880 | 1,173 |
| 支払手数料 | 226 | 507 |
| 為替差損益 (△は益) | 1 | △790 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | — | △2,305 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | 6 | — |
| 負ののれん発生益 | — | △3,317 |
| 本社移転費用 | — | 129 |
| 臨時休業による損失 | 101 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 433 | 970 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △20,300 | △49,274 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,055 | 322 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △584 | △327 |
| 預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少) | 30 | 219 |
| その他 | △456 | 10,764 |
| 小計 | △13,396 | △33,141 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3 | 2 |
| 利息の支払額 | △902 | △1,122 |
| 臨時休業による損失の支払額 | △97 | — |
| 法人税等の支払額 | △882 | △3,727 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △15,275 | △37,988 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △29 | △26 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △22,968 | △16,334 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △15 | △7 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △260 | △675 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 118 | 0 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △6,926 |
| 出資金の払込による支出 | — | △8 |
| 建設協力金の支払による支出 | △27 | △27 |
| 長期貸付けによる支出 | — | △93 |
| その他 | △6 | △20 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △23,190 | △24,117 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △2 | — |
| 短期借入れによる収入 | 9,791 | 12,544 |
| 短期借入金の返済による支出 | △4,145 | △17,079 |
| 長期借入れによる収入 | 47,281 | 74,761 |
| 長期借入金の返済による支出 | △19,900 | △24,262 |
| 社債の発行による収入 | — | 4,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △892 | △383 |
| 配当金の支払額 | △1,800 | △1,775 |
| その他 | △243 | △515 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 30,088 | 47,289 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △8 | △68 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △8,386 | △14,886 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 44,102 | 41,724 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 106 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 35,716 | 26,945 |

【訂正後】

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,644 | 6,983 |
| 減価償却費 | 544 | 485 |
| のれん償却額 | 0 | 0 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 0 | △16 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 21 | 19 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3 | △2 |
| 支払利息 | 880 | 1,173 |
| 支払手数料 | 226 | 507 |
| 為替差損益 (△は益) | 1 | △790 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | 6 | — |
| 負ののれん発生益 | — | △4,307 |
| 本社移転費用 | — | 129 |
| 臨時休業による損失 | 101 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 433 | 970 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △20,300 | △49,274 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,055 | 322 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △584 | △327 |
| 預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少) | 30 | 219 |
| その他 | △456 | 10,764 |
| 小計 | △13,396 | △33,141 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3 | 2 |
| 利息の支払額 | △902 | △1,122 |
| 臨時休業による損失の支払額 | △97 | — |
| 法人税等の支払額 | △882 | △3,727 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △15,275 | △37,988 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △29 | △26 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △22,968 | △16,334 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △15 | △7 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △260 | △675 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 118 | 0 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △6,926 |
| 出資金の払込による支出 | — | △8 |
| 建設協力金の支払による支出 | △27 | △27 |
| 長期貸付けによる支出 | — | △93 |
| その他 | △6 | △20 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △23,190 | △24,117 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △2 | — |
| 短期借入れによる収入 | 9,791 | 12,544 |
| 短期借入金の返済による支出 | △4,145 | △17,079 |
| 長期借入れによる収入 | 47,281 | 74,761 |
| 長期借入金の返済による支出 | △19,900 | △24,262 |
| 社債の発行による収入 | — | 4,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △892 | △383 |
| 配当金の支払額 | △1,800 | △1,775 |
| その他 | △243 | △515 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 30,088 | 47,289 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △8 | △68 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △8,386 | △14,886 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 44,102 | 41,724 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 106 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 35,716 | 26,945 |

以 上